



# NEWS ECO

シバパイピング工業株式会社

TEL 052-221-6911 FAX052-201-9681

URL <http://www.shibuya-p.com>



鬱陶しい梅雨の季節となりました。蒸し暑さと雨に濡れた足元や工具が滑りやすく作業のしにくい季節です。いつも増して安全作業に熱中症対策に注意をして、現場管理にあたっているものと思います。

雨の季節には雨が大地を潤し、多くの恵みを私たちにもたらしてくれます。雨が降らないと農作物や飲料水等への影響が懸念されますが、近年は「ゲリラ豪雨」と言われる雨が一極集中的に雨を降らせ、洪水、土砂災害等の甚大な被害をもたらすケースが増えています。

「ゲリラ豪雨」の原因は「地球温暖化」で人間がエネルギーとして使う化石燃料が排出する二酸化炭素がそのおもな要因と言われています。さらに、便利さを追求しすぎた結果、コンクリートとアスファルトで塗り固められた地面、無理な宅地造成、針葉樹の植林によって、保水力を失った森林などが大雨による被害を拡大させています。

自然災害を人間の力で「押え込む」のではなく、人間自らの行動が自然災害の要因であることを自覚し、生活様式を見直すべき時期にあることを自覚しましょう。

エアコンの温度設定・自動車の「スマート運転」、買い物時の「エコバック」、包装容器のリサイクル・クールビズ等々生活の身近にある小さな「エコ」を見直し、実行してみてはいかがでしょうか。

先月のことですが裏庭の温室で「クジャクサボテン」が直径15cmほどもある大きな花を咲かせました。「クジャクサボテンを10年も栽培しているが花が咲かない」と言う話をよく聞きます。半分枯れかけたような株に咲いた大きな花は2日ほどで萎んでしまい、その豪華さとはかなさにクジャクサボテンの愛好家は魅了されるのかもしれませんが。

## 〈統合マネジメントレビュー〉

- (1) 品質方針・環境方針の継続
- (2) ISOの運用目的と、重要性の浸透を再度図る
- (3) 統合マニュアルの充実度増幅



### 《社長の指示事項》

- ・年1回の内部監査の見直し
- ・「年間改善活動計画書」の総括作成方法の統一

### 《指示事項への是正処置策》

- ・スポット内部監査の実施  
実施時期：9月初旬に2, 3カ所  
監査対象者：中間管理職
- ・ISO教育  
実施時期：8月下旬  
対象者：若手、新入社員

### 《結論》品質方針・環境方針の継続

- ISO14001・9001の運用目的を全社で再確認するとともに、その重要性を若手、新入社員はもとより、全社員で認識を深める。
- 2015年改定を控え、統合マニュアルの充実度を増していく。



## 〈クールビズで快適に〉

5月は気温が30℃をこえる日が続き、梅雨を通り越して夏かと思われ、環境省が提唱する「クールビズ」の5月開始がタイムリーとなりました。わが社も今月(6月)から「クールビズ」が解禁となります。

本社は空調機の更新が行われ、今までよりきめ細かな室内の温度調節が可能となりました。リモコンの設定温度にとらわれず、服装を工夫しながら快適な執務空間を創造して、暑い夏を爽やかに乗り切りましょう。

環境省は4月24日・27年度「クールビズ」についての概要を以下のとおり発表しています。(報道発表資料より)

### 《概要》

- ・冷房時の室温を28℃にしてもオフィスで快適に過ごせる、「クールビズ(COOL BIZ)」の提唱
- ・企業等における実施率も高まっており、クールビズの認知率は約9割
- ・従来6月から9月までとしていたクールビズ期間を前後1ヶ月ずつ拡大、5月1日スタート、10月31日終了
- ・気候変動キャンペーン「Fun to Share」の活動のなかで、クールビズを呼び掛け



Fun to Share  
みんなでシェアして、低炭素社会へ。

### 「Fun to Share」ってなんですか

気候変動キャンペーン「Fun to Share」は最新の知恵をみんなで楽しくシェアしながら、低炭素社会をつかっていこうよ!という活動の合言葉。

企業・団体・個人から、低炭素社会への実現へと導く技術や取組、オフィスや家庭などにおけるCO2排出の少ない生活スタイルの提案などを広く募集し、HPなどで紹介しています。

